



若者の力を活かした魅力的な地域づくりや未来の地域づくり人材の育成を加速させるため、自治体が大学等と連携し、学生のフィールドワーク等を受け入れて実施する地域課題解決プロジェクトを支援。

意義

学 生

- 自身の能力を活かして地域活性化にチャレンジ
- 理想的な暮らし・ライフスタイルの発見

地 域

- 斬新な視点（ヨソモノ・ワカモノ）
- 学生の熱意と行動力が地域に大きな刺激を与える

大 学

- 問題発見・解決能力の育成
- 地域活性化に貢献

地方自治体

- 若者にとって魅力的な地域づくり
- 関係人口の創出

プロジェクト実施例



1. 地域の課題を把握



2. 学生のアイデアを出し合う



3. 地元住民の意見を取り入れる



4. 地域にて実践

マッチングプラットフォーム（R8.3～）



分野別に大学等の人材・知見を検索可能

財政措置

- ①都道府県 ②三大都市圏外の市町村 ③三大都市圏内の市町村のうち条件不利地域などを対象に、以下の経費について特別交付税措置（措置率0.5（財政力補正あり））

※対象経費の上限 1団体あたり15,000千円+5千円×全参加者の延べ滞在日数

②③の対象：1,433市町村

① 募 集 ・ 調 整

・募集に係る各種経費

② 受 入 準 備

・受入準備に要する経費

・プロジェクト計画づくりに要する経費 等

③ 活 動 支 援

・実施団体内の移動費・宿泊費

・オリエンテーションに要する経費 等

※参加者の飲食費は対象外